

つくば学園ロータリークラブ



TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 25th year since 1986

7月22日(木) 例会報告



7月は移動例会が続き、久しぶりのオークラフロンティアホテル3Fでの例会となりました。

やはり、会長の提唱やきちんとしたセレモニーの中で例会が進行しますと身の引き締まる重いが致しますのは私だけでしょうか？

本日は、つくばサンライズロータリークラブの神崎会長・善養寺幹事をお迎えし、また茨城県青年ネットワーク協議会の飯泉会長が事業のPRにお越しいただく中、職業奉仕卓話として、井田会員と石井会員からお話を頂戴しました。

お2人とも職業奉仕を通して、広く社会に貢献する活動をされていらっしゃると思います。私たち会員にとっても参考となる卓話を頂戴いたしました。ありがとうございました。

つくばサンライズロータリークラブ 神崎良太郎会長来訪

本日は、つくばサンライズロータリークラブの2010-2011年度会長の神崎良太郎様と幹事の善養寺英行様がお来訪くださいました。

神崎会長のご挨拶をご紹介します。

神崎会長は、石川会員がつくば学園ロータリークラブの会長の時に、一度つくばサンライズロータリークラブの会長をなさったことがあるそうです。その神崎会長がもう一度会長をお引き受けしたのが、本年1月に11名の会員が退会され、もう一度ロータリークラブの活動の主旨を会員の皆様に伝えなければならないという使命感からだそうです。その後10名の会員に入会していただき、本年1月以前の状況に戻られました。

ここで、神崎会長からお話いただいた、ロータリークラブ活動の主旨をまとめさせていただきますと、以下の通りです。

「ロータリークラブ150年の歴史的な価値を一人ひとりが感じとってください。その150年の価値を通して、人の輪に自ら積極的に加わり、出会いや学びを通して、自分自身の価値を確立することが大切なのです。」そして、カナダに訪問されたときの、ロータリアンのホテルマンとの心あたたまるエピソードをご紹介いただきました。

神崎会長そして善養寺幹事、1年間よろしくお願ひ致します。





いばらき「青年の絆」事業報告

本日は、高橋会員よりお客様として茨城県青年ネットワーク協議会の飯泉智弥会長をお連れ頂き、いばらき「青年の絆」事業をご紹介いただきました。

いばらき「青年の絆」事業とは、県内や県外での研修活動を通じて、明日の茨城を担う青年達のスキルアップやネットワークの構築を図り、青年活動の活性化を通じて「魅力ある茨城」づくりに資することを目的としています。今回ご紹介いただいた事業は、「茨城空港発未来行～この瞬間をともに感じよう！～」です。開催内容は以下の通りです。私達つくば学園ロータリークラブの会員自身は、この要件には少しだけ合致しない方々が多いとは思いますが、お知り合いの青年達にご紹介いただければと思います。是非後日事業報告もお願い致します。

事業名	: 茨城空港発未来行～この瞬間をともに感じよう！～
訪問先	: 大韓民国（ソウル市内周辺）
募集期間	: 平成22年6月1日（火）～7月31日（土）
訪問期間	: 平成22年11月13日（土）～16日（火）
募集人員	: 100名
応募資格	: 茨城県内に居住するまたは通勤する者で、平成22年4月1日現在で満18歳以上40歳未満の者



上 飯泉会長を紹介する高橋会員
下 募集内容を説明する飯泉会長

職業奉仕卓話 井田充夫会員・石井健三会員



井田 充夫会員

私は平成2年に脱サラで会社を興しました。業務の内容は生産設備及び製品の検査治具を作成する会社です。先週設立20周年を迎えることができました。

これまで、如何に工場のお客様の満足度を上げるかを意識して経営してまいりました。CS厚情の要素として、コスト・納期・品質の3点を注力してきました。

過日、国税の査察を経験しました。その時から、企業は私物ではなく公共のものであるとの意識の下、経営理念や経営方針を整備し、奉仕の精神を意識して経営に取り組んでおります。



石井 健三会員

現在劇団MMCの若手の役者達にお金をいただくプロとは何かについて指導・育成しています。

例えば今は音響機材がよくなり、誰でも自分が旨く歌えるような感覚になれますので、素人とプロとの間の垣根があいまいになってきています。プロと素人の違いは、感動を聞く人・見る人に与えられるかかどうかであるということをお知らせさせています。

そのような活動のほかに障害者用自転車作りに注力している堀田建一さんの支援活動を行っています。12月に支援チャリティコンサートを開催しますので、会員の皆様もご支援よろしくお願い致します。

2010-11年度 ガバナー 山崎清司 会長 メッセージ



ポリオ撲滅は世界の約束！ 行動するロータリアンたれ！ 奉仕の感動は現場にあり！



2010-11年度第2820地区ガバナーの山崎清司でございます。
山縣健三（水戸西）ガバナーが第2820地区の初代ガバナーといたしますと第19代目になります。

私は昨年10月中旬、ガバナー・ノミニーに指名されて以降、各種研修会に参加し勉強を重ねてまいりました。

そしてこれら一連の研修会を通じてロータリーの現況、将来の進むべき方向が見えたおもいです。

ここで感じたロータリーの将来像の第一番目は、ロータリー財団の重要性がますます高まっていくこと。

二番目はロータリーの奉仕活動は「参加・実践・行動」にあり、その成果を広報することが、ロータリーブランドや公共イメージの向上につながることに。

三番目が会員増強・会員維持の重要性でした。

私のロータリーは、書物や理論から学んだのではなく、行動や実践から学んだものです。

私のロータリーの師は、ロータリーのフィールドでした。フィールドこそ私のロータリーの原点であり、財産でした。そのフィールドの中を選手として、コーチとして、時には監督として駆けめぐりました。

ここから得た知識と体験、情熱の汗、感動の涙は体にしっかりとしみ込んでいます。

奉仕の感動は現場にあります。常に奉仕の現場に立ち、参加者や地元の協力者と交流しながら奉仕の快感と笑いを共有してまいりました。

付き合い参加ではなく、積極参加が私を大きく飛躍させ、経験豊かなロータリアンとの知り合う機会を増幅したのです。まさにロータリーのフィールドは人材の宝庫でもありました。

皆様も奉仕へ積極的に参加し行動することで、感動が得られます。

他人の喜びが我が喜びに変わります。この感動体験がロータリーマジックなのです。

しかし今回、私の今後の役目はそれだけではないなということに気がつきました。

地区内クラブの鼓舞・鼓吹、指導・監督、ロータリー綱領の推奨等も奉仕の理想の実践のひとつであることを学んだのです。

ロータリーの理論者や精神的指導者になることも要求されています。

一番苦手（にがて）な分野ですが、皆様の付託に答えられるようさらに精進を重ねていく所存です。

そして皆様の協力を得ながら皆様と共に2820地区のためにロータリー活動を展開し推進していきたいと思っております。これからのご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



7月22日 会場スナップ



お客様紹介をする宮澤親睦活動副委員長



つくばサンライズRC 神崎会長・善養寺幹事



幹事報告も手馴れてきた皆葉幹事



役員席・SAA席にも余裕が感じられました。

ここから下は、今日のお弁当と食事タイムのスナップです。和気あいあいタイムです！



7月22日 会員誕生祝



おめでとうございます



会 員 誕 生 祝

16日	古本 捷治	会員	21日	富田 茂	会員
23日	中村 義雄	会員	27日	前島 正基	会員

7月22日 ニコニコBOX

大堀健二	この度、従妹の大堀電気工事社長の会社が大堀会社が、つくばシティRCへ入会しました。3クラブ合同例会等と一緒にさせていただきます。よろしくお願いします。
鯨井規功	神崎会長、善養時幹事、本日はご参加いただきましてありがとうございます。1年間健康にご留意されて頑張ってください。よろしくお願いします。
佐藤裕光	会長・幹事ご苦労様、コンペを開いていただき有難うございます。打倒、東郷元会長・・・となりませんでした。でも頑張りました。
東郷治久	昨日は、私と佐藤元幹事の慰労ゴルフ会に、あの炎天下の中、多数のご参加を頂きまして、ありがとうございました。全員無事完走できました。正直ホッとしています。
つくばサンライズ RC	本日はお招き頂き、誠に有難うございます。



ニコニコBOXの発表です。

本日の合計	¥40,000-
本年度累計	¥95,000-

出席率報告 7月22日(木) 例会

出席率72%以上 無届欠席ゼロを目指して

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	メイク・ゲスト	出席率
66名	42名	24名	8名	2名	3名	70.31%

残念ながら7月の
無届欠席累計12名



出席委員会副委員長の大野です。
無届欠席が多いのが残念です。

報告

大野副委員長

プログラム予告 8月 会員増強・拡大月間

- 8月 5日 会長挨拶
 会員増強月間に因んで「石川委員長」
 2011-12年度国際親善奨学生挨拶「卯城大様」
 ◇奥様誕生祝・結婚祝
 ◇7月ニコニコ大賞
- 8月12日 新入会員卓話「篠崎忠志会員、中野勝会員」
- 8月19日 職業奉仕報告「鈴木敏雄会員、上野修会員」
 ◇会員誕生祝
- 8月26日 2009-2010年度 決算・監査報告
 2010-2011年度 予算（案）について
 各委員会事業計画



4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

編集後記

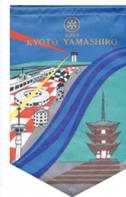
(クラブ会報委員長：鯨井)

●最近幼児虐待のニュースが多く飛び込んできます。大坂でも23歳の若いお母さんが、子供2人を放置して死亡させるという痛ましい事件がありました。数年前は、子供たちが生まれてくれてうれしいとブログに書いていたようにいいお母さんだったのが、離婚を期に育児ノイローゼとなり、育児放棄し結果として子供たちを死亡させてしまったそうです。

ここで私達が考えなければならない点が少なくとも2つあると思います。1つは幼児虐待から子供たちをきちんと救い出す仕組み作りと、育児ノイローゼに悩むお母さんを1人ポッチにして負い込まない、社会の仕組み作りです。子供たちは次の時代の担い手です。今年のスローガンにもありますように、地域を育むために、地域に育つ子供たちを育みましょう。

●会報もこれで第3号を発刊させていただくところまでまいりました。今のところ、残念ながら例会に出席できない会員に、例会の内容や雰囲気ができるだけ伝わればと思い、写真を含めて多くの情報を載せるように心がけております。よりよい会報の発行を心がけてまいりますので、お気づきの点はお気軽にお声かけ下さい。どうぞ宜しくお願い致します。

例会日 木曜日 12:30~13:30
 例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
 つくば市吾妻1丁目1364-1



友好クラブ

京都山城ロータリークラブ
 (第2650地区)



つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email: gakuenrc@46gama.com